

## 絞め殺しの樹

著者名： 河崎 秋子  
出版社： 小学館

北海道根室で生まれ、新潟で育ったミサエは、両親の顔を知らない。昭和十年、十歳で元屯田兵の吉岡家に引き取られる形で根室に舞い戻ったミサエは、ボロ雑巾のようにこき使われた。しかし、吉岡家出入りの薬売りに見込まれて、札幌の薬問屋で奉公することに。戦後、ミサエは保健婦となり、再び根室に暮らすようになる。幸せとは言えない結婚生活、そして長女の幼すぎる死。数々の苦難に遭いながら、ひっそりと生を全うしたミサエは幸せだったのか。養子に出された息子の雄介は、ミサエの人生の道のりを辿ろうとする。

直木賞候補作品

## 爆弾

著者名： 呉 勝浩  
出版社： 講談社

東京、炎上。正義は、守れるのか。些細な傷害事件で、とぼけた見た目の中年男が野方署に連行された。たかが酔っ払いと見くびる警察だが、男は取調べの最中「十時に秋葉原で爆発がある」と予言する。直後、秋葉原の廃ビルが爆発。まさか、この男“本物”か。さらに男はあっけらかんと告げる。「ここから三度、次は一時間後に爆発します」。警察は爆発を止めることができるのか。爆弾魔の悪意に戦慄する、ノンストップ・ミステリー。  
直木賞候補作品

## スタッフロール

著者名： 深緑 野分  
出版社： 文藝春秋

戦後ハリウッドの映画界でもがき、爪痕を残そうと奮闘した特殊造形師・マチルダ。脚光を浴びながら、自身の才能を信じ切れず葛藤する、現代ロンドンのCGクリエイター・ヴィヴィアン。CGの嵐が吹き荒れるなか、映画に魅せられた2人の魂が、時を越えて共鳴する。特殊効果の“魔法”によって、“夢”を生み出すことに人生を賭した2人の女性クリエイター。その愛と真実の物語。

直木賞候補作品

## ギフトッド

著者名： 鈴木 涼美  
出版社： 文藝春秋

歓楽街の片隅のビルに暮らすホステスの「私」は、重い病に侵された母を引き取り看病し始める。母はシングルのまま「私」を産み育てるかたわら数冊の詩集を出す、成功を収めることはなかった。濃厚な死の匂いの立ち込める中、「私」の脳裏をよぎるのは、少し前に自ら命を絶った女友達のことだった——「夜の街」の住人たちの圧倒的なリアリティ。

芥川賞候補作品

## 夜に星を放つ

著者名： 窪 美澄  
出版社： 文藝春秋



かけがえのない人間関係を失い傷ついた者たちが、再び誰かと心を通わせることができるのかを問いかける短編集。コロナ禍のさなか、婚活アプリで出会った恋人との関係、30歳を前に早世した双子の妹の彼氏との交流を通して、人が人と別れることの哀しみを描く「真夜中のアボカド」など、人の心の揺らぎが輝きを放つ五編。

直木賞候補作品

## 女人入眼

著者名： 永井 紗耶子  
出版社： 中央公論新社

大注目の作家が紡ぐ、知られざる鎌倉時代を生きた女性たちの物語。建久六年（1195年）。京の六条殿に仕える女房・周子は、宮中掌握の一手として、源頼朝と北条政子の娘・大姫を入内させるという命を受けて鎌倉へ入る。気鬱の病を抱え、繊細な心を持つ大姫と、大きな野望を抱き、それゆえ娘への強い圧力となる政子。二人のことを探る周子が辿り着いた、母子の間に横たわる悲しき過去とは——。  
直木賞候補作品

## 家庭用安心坑夫

著者名： 小砂川 チト  
出版社： 講談社

日本橋三越の柱に、幼いころ実家に貼ったシールがあるのを見つけたところから物語は始まる。狂気と現実世界が互いに侵蝕し合い、新人らしからぬ圧倒的筆致とスピード感で我々を想定外の領域へ運んでいく。  
誌上発表後、新聞各紙絶賛、話題沸騰！

第167回芥川賞候補作

## おいしいごはんが食べられますように

著者名： 高瀬 隼子  
出版社： 講談社



「二谷さん、わたしと一緒に、芦川さんにいじわるしませんか」  
心をざわつかせる、仕事+食べもの+恋愛小説。職場でそこそこうまくやっている二谷と、皆が守りたくなる存在で料理上手な芦川と、仕事ができるがんびり屋の押尾。ままならない人間関係を、食べものを通して描く傑作。

芥川賞候補作品

N/A

著者名： 年森 瑛  
出版社： 文藝春秋

第127回文学界新人賞受賞作  
松井まどか、高校2年生。  
うみちゃんと付き合って3か月。  
体重計の目盛りはしばらく、40を超えていない。  
——「かけがえのない他人」はまだ、見つからない。  
優しさと気遣いの定型句に苛立ち、肉体から言葉を  
絞り出そうともがく魂を描く、圧巻のデビュー作。

芥川賞候補作品

## 小学生のお料理ブック

著者名： 新谷 友里江  
出版社： 光の家協会

お料理に興味津々な子どもにおくる、ワクワクが詰  
まった47レシピ自由研究にも使える！  
おうち時間が増え、「一人でごはんを作ってみた  
い」という子どもや、「料理ができる子になってほ  
しい」という親のニーズが高まっています。  
本書は「小学3～4年生が安全に、全部ひとりで作  
れる人気のレシピ」を厳選して掲載。  
やさしい説明と豊富なプロセス写真つきで、作りや  
すさにこだわりました。

あくてえ

著者名： 山下 紘加  
出版社： 河出書房新社

あたしの本当の人生はこれから始まる。小説家志望  
のゆめは90歳の憎らしいばああと母親と3人暮ら  
し。  
ままならなさを悪態に変え奮い立つ、19歳のヘヴィ  
な日常。

第167回芥川賞候補作。

## 古生物のサイズが実感できる！ リアルサイズ古生物図鑑 古生代編

著者名： 土屋 健  
出版社： 技術評論社

中生代編では、三畳紀、ジュラ紀、白亜紀の3地質  
年代を生きた生物から100種以上をピックアップ。  
そのサイズの秘密に迫ります。  
本書では、ついに恐竜たちがどーんと登場！  
もちろん、海棲は虫類、翼竜、ほ乳類、鳥類、両生  
類、植物、そして軟体動物といったマニアックな古  
生物も登場します。